

○ 正答例

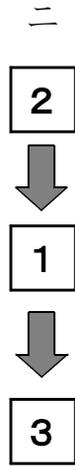
一 ア 岩手・宮城内陸地震

ウ 岩手県

オ 開通式

イ 保存

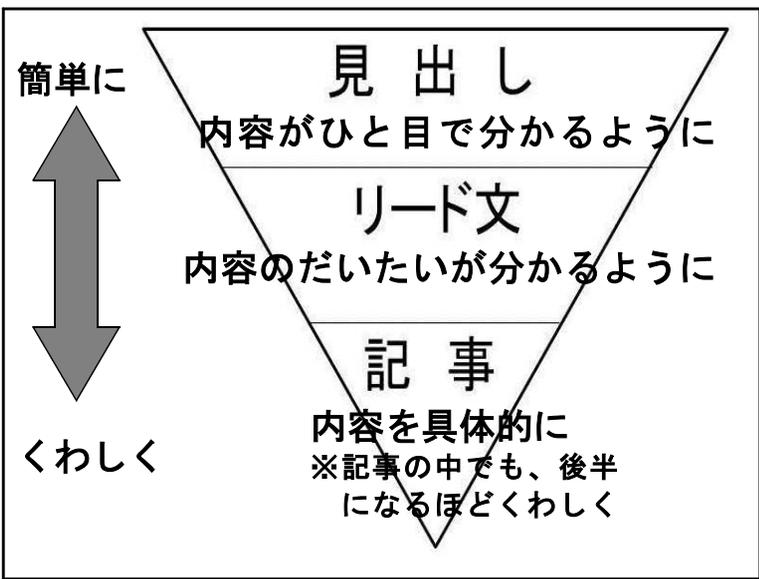
エ 一関市



○ この問題で身につけてほしい力

○ 新聞記事の内容を比べながら読む力。

○ 考え方



一 新聞記事は上の図のような「逆三角形の構造」になっています。

見出しとリード文で記事の内容がだいたい伝わるような書き方になっています。

また、記事の中にも「逆三角形の構造」が生かされています。後半になるほど、内容がくわしくなっています。

問題は、記事のだいたいの内容をとらえるものです。そこで、記事の前半部分をもとに考えます。

ウとエの内容も、AとBのメモを比べることで、区別をつけることができます。

二 記事の見出しと前半部分を中心に、時間を追っていきます。

記事1には、「祭時大橋を災害遺構に」という見出しがつけられています。また、記事には「県は、橋げた（道路部分）の一部保存を決定。一関市と保存方法などで合意し7日、発表した。」とあります。祭時大橋を保存することになった、という内容です。

記事2は、「09年度冬に一関・祭時大橋撤去 県方針」という見出しです。

記事には、「（県は）2009年度内に撤去する方針を決めた。地元の一関市は保存を要望していたが、治水管理上の問題や保存した場合の財政負担を考慮した。」とあります。祭時大橋を保存しないことになった、という内容です。

記事3は、「一関の祭時新橋が18日開通 内陸地震から復旧」という見出しです。記事には「祭時大橋に替わる新橋は18日正午、開通する。」とあります。新しい橋が、無事に開通したのです。

このように見ていくと、次の時間経過だと判断することができます。

2 祭時大橋を保存しない。 (二〇〇九年三月五日)

1 祭時大橋を保存することになった。 (二〇〇九年九月八日)

3 新しい橋が開通した。 (二〇一〇年十二月十八日)

引用新聞記事

「岩手日報特集 岩手・宮城内陸地震」岩手日報 WebNews 岩手日報社
<http://www.iwate-np.co.jp/08iwate-miyaginairiku/iwate-miyaginairiku.html>
 記事1 二〇〇九年 九月八日 記事2 二〇〇九年 三月十五日
 記事3 二〇一〇年 十二月十八日
 ※岩手日報 WebNews の記事に、学年に応じた振り仮名と語釈をつけました。